
TOKYO FM の番組「Heart Sharing」がバックアップする 『ブラインドサッカー』 11月11日にスペシャルマッチを開催

TOKYO FMの「Heart Sharing」(毎週日曜朝6時～放送)では、ステーション・キャンペーン“ヒューマンコンシャス～生命を愛し、つながる心”の一環として、視覚障害者と晴眼者が連携して行なう競技『ブラインドサッカー』を毎週番組内で紹介し、応援しています。

そして11月11日(土)、銀座deフットサル大崎スタジアムで、関東の競合2チームによるスペシャルマッチを開催することとなりました。

『ブラインドサッカー』とは (※以下、「日本視覚障害者サッカー協会」公式ホームページより抜粋)

ブラインドサッカー、それは「究極のイメージネーションスポーツ」。

ブラインドサッカーは世界で広く行われている競技です。数々の世界選手権が行われ、ハンディキャップスポーツの祭典であるパラリンピックでも正式種目になっています。

ブラインドサッカーはフットサルをベースにして考案され、5人制で行われます。4人のフィールドプレーヤーは視力の差を公平にするためにアイマスクを着用。ボールには特殊な鈴が入り、選手は鋭い感覚でその音を頼りにスピーディーなドリブル、パス、そして豪快なダイレクトシュートまで放ち、ゴールネットを揺らします。「ゴールキーパー」は晴眼者または弱視者が担当します。他にも、晴眼者が「コーラー」と呼ばれる指示者や「監督」を担当します。

ブラインドサッカーは、障害者と健常者が力を合わせて戦うスポーツなのです。

TOKYO FMの“ヒューマンコンシャス～生命を愛し、つながる心”キャンペーンとは

TOKYO FMでは、1990年より“アースコンシャス～地球を愛し、感じる心”と題し、私たちを育む生命体「地球」を愛し、感じる心を大切にしたいという思いを伝えるキャンペーンを実施してまいりました。そして2005年より、新たに「人間の安全性」を考えることを機軸に、番組やイベントを通じて若者たちの想像力を広げ、コミュニケーション能力を高める情報を発信し続けるべく、“ヒューマンコンシャス～生命を愛し、つながる心”キャンペーンを開始いたしました。

TOKYO FMの番組「Heart Sharing」とは

毎週日曜・朝6時から放送している、“ヒューマンコンシャス”キャンペーンの拠点番組です。

番組では、自殺、虐待、援助交際、麻薬など、生命に対する「愛」が不足している今の世の中に、改めて生命の尊さを感じて欲しいという思いの下、どんなにつらいことがあっても、例えば身体的障害があっても投げ出さず、諦めず、前を向いて歩き続けていく…そんな思いの実践である『ブラインドサッカー』を紹介しています。

全国の各チームから選抜した日本チームは、IBSA (International Blind Soccer Association) 公認のアジア大会で見事に優勝(2005年8月28日)を果たし、今年の11月のブラインドサッカー・ワールドカップで世界NO.1を目指しています。

「Heart Sharing」では、選手たちが今に至るまでの苦難、喜び、そして夢を取材・紹介しながら、ワールドカップまでの道のりをお伝えしていきます。

更に番組では、リスナーからの応援メッセージを募ると共に、募金キャンペーンも行ないます。

《「Heart Sharing」内『ブラインドサッカー』特集》

- ◇10/8 番組パーソナリティであるTOKYO FMアナウンサー・藤丸由華がブラインドサッカーを実際に体験。
- ◇10/15 パラリンピック金メダル保持者である葭原滋男選手にインタビュー
- ◇10/22 ガンバ大阪・宮本恒靖選手に『ブラインドサッカー』についてインタビュー

今後も11月11日スペシャルマッチに向けて、選手へのインタビューなど放送予定。

《「Heart Sharing」番組概要》

- ◇放送日時：毎週日曜 06:00-08:30（東京ローカル）
- ◇パーソナリティ：八代英輝、藤丸由華

TOKYO FM ヒューマンコンシャス presents スペシャルマッチ

関東の競合2チーム、「アヴァンツァーレ」と「とこちゃんず」によるスペシャルマッチを、TOKYO FM主催で開催いたします。

《スペシャルマッチ概要》

- ◇タイトル：TOKYO FM HUMAN CONSCIOUS presents ブラインドサッカー スペシャルマッチ
- ◇開催日時：2006年11月11日（土）14：15開場、14：30開演、15：00試合開始
- ◇会場：銀座deフットサル大崎スタジアム
- ◇入場料：無料招待
- ◇出場チーム：アヴァンツァーレ、とこちゃんず
- ◇主催：TOKYO FM
- ◇協賛：SHOWA FOOTBALL CLUB
- ◇協力：日本視覚障害者サッカー協会（JBFA）、NPO日欧ライフネットワーク協会